

S327 光ファイバカッタ 取扱説明書

このたびは、S327 光ファイバカッタをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- ・ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。
- ・お読みになった後も、本製品のそばなど、いつも手元においてお使いください。

安全にお使いいただくために

この取扱説明書には、人身への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

安全にご使用いただくために必ずお守りください



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



お願い

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかつたり、機能停止をまねく内容を示しています。

本書の内容につきましては万全を期してはおりますが、お気づきの点がございましたら、連絡先までお申しつけください。

本製品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって生じた損害等につきましては、当社は一切その責任をおいかねますので、あらかじめご了承ください。

注意

- ・本製品に水が入ったりしないよう、また濡らさないようご注意ください。湿気やほこりの多い場所に置かないでください。故障の原因となることがあります。
- ・本製品は精密機械です。落としたり、ぶついたり、手荒に扱ったりしない様お願いします。落としてしまったり、ぶついたりしましたら必ず連絡先に修理点検依頼をしてください。
- ・作業の後に本体を運搬する時は、屑箱に入っている光ファイバ屑を捨ててから運搬を行ってください。運搬の際に万一光ファイバ屑が散乱すると危険です。
- ・ご使用の際には必ず、屑箱を本体に装着してご使用下さい。屑箱を本体に装着せずにご使用になると、光ファイバ屑が作業周囲に散乱する可能性があります。

お願い

- ・単心アダプタの着脱にはネジに適合した工具をお使いください。また、本体に取り付ける時はネジの締めすぎに十分注意してください。
- ・被覆除去した光ファイバを本製品にセットする前に、アルコール等で清掃してください。
- ・ゴムや塗装面の清掃に、アセトンなどの有機溶剤は使用しないでください。
- ・本製品のメンテナンスに潤滑油を使用しないでください。
- ・次の環境条件を守って、使用してください。

使用環境温度：-10～+50°C/15%RH

保存環境温度：-40～+60°C/25%RH(結露無し)

無料保証規定

1. 保証期間は出荷日から1年です。
2. 正常な使用状態で故障した場合には、当社のテクニカルサービスセンターが無料修理をさせていただきます。
3. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの代理店に製品を持参のうえお申し付けください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料とさせていただきます。
 - (1)使用上の誤り、他の機器から受けた障害または不当な修理や改造による故障および損傷
 - (2)落下などによる故障および損傷
 - (3)火災、地震、風水害、落雷、その他天変地変、公害、塩害、異常電圧などによる損傷
 - (4)消耗した部品の交換
 - (5)お客様のご要望による出張修理時の出張料金、および機械送料

※この無料修理規定はお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合には、お買い上げの販売店、古河電工テクニカルサービスセンターにお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有は、製造打ち切り後6年間とさせていただきます。

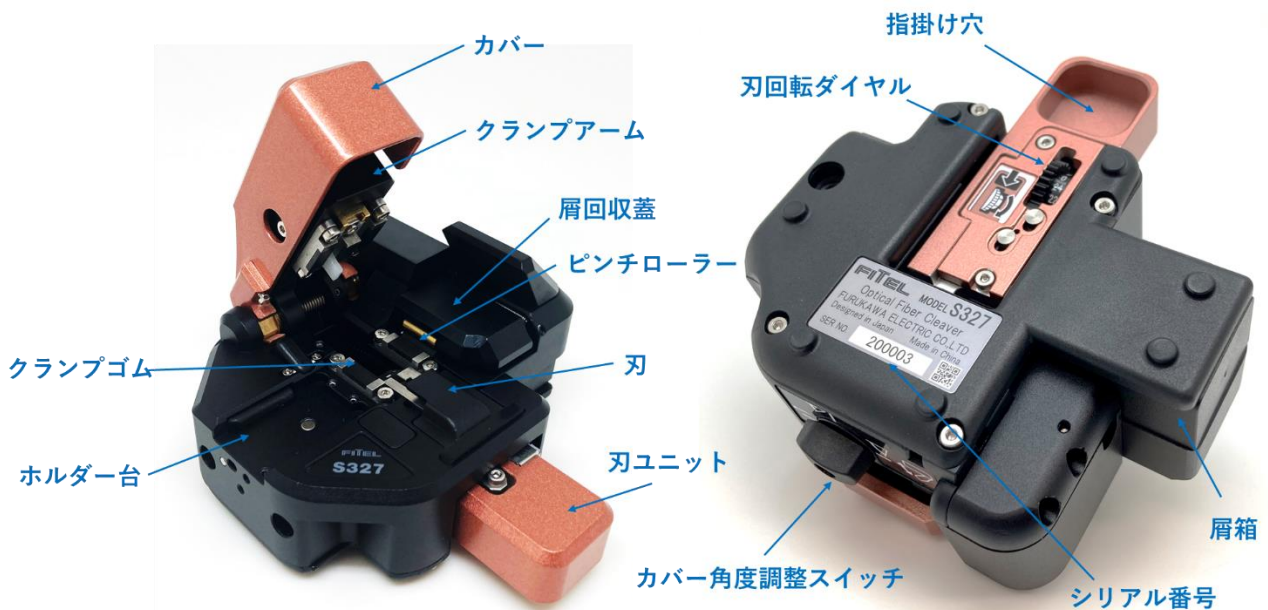
1. 標準構成

品名	型番	数量
S327 本体	S327A-01	1
単心アダプタ	S327X-18	1
屑箱	S327X-12	1
キャリングケース	S327X-17	1
六角レンチ	S327X-16	1
台紙	S327X-21	1
取扱説明書	FTS-B617	1

2. オプション品

品名	型番	数量
切断刃(組)	S327X-24	1
単心アダプタ	S327X-18	1
キャリングケース	S327X-17	1
屑箱	S327X-12	1

3. 各部の名称



4. 仕様

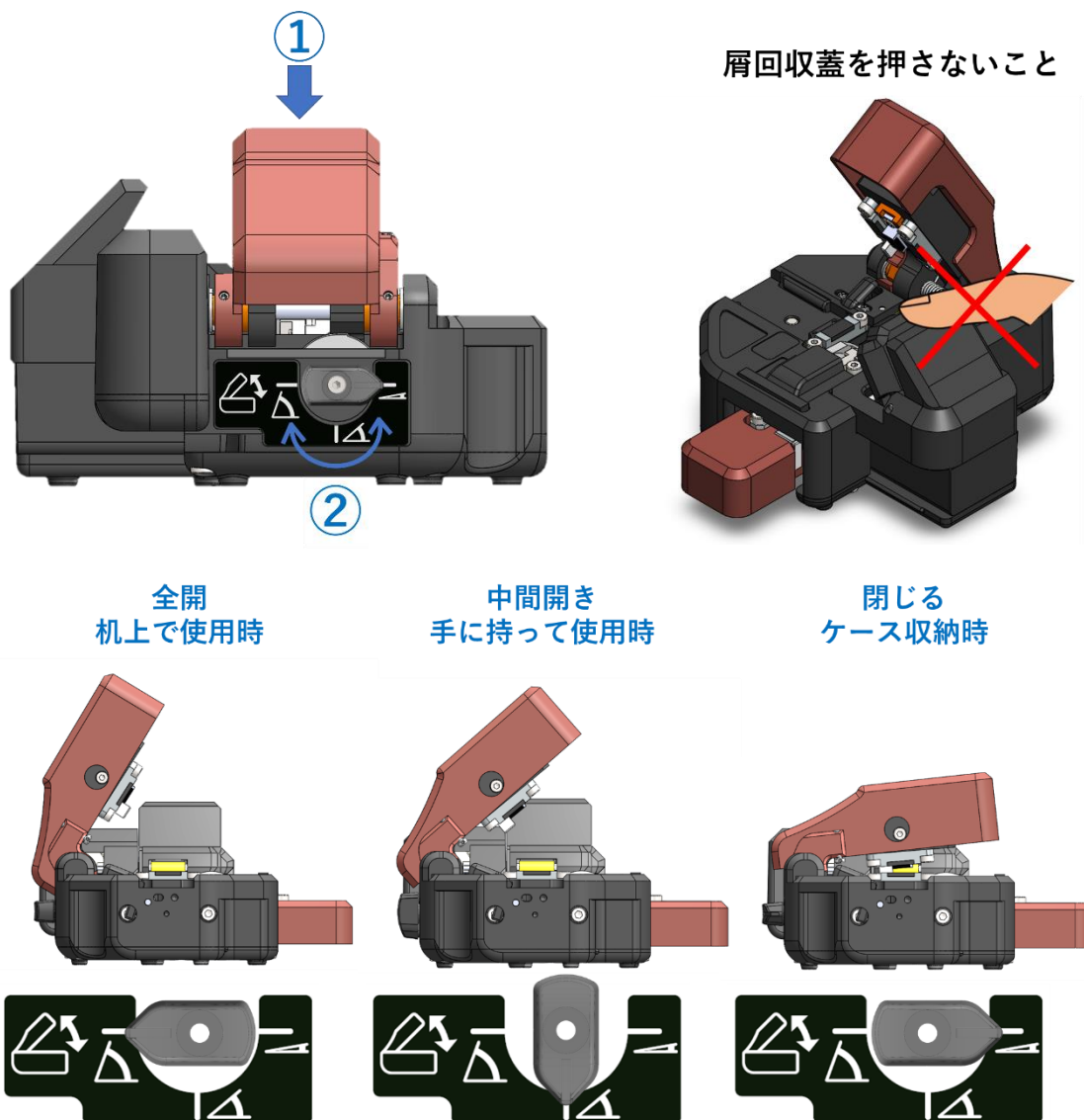
適用ファイバ	石英
光ファイバ心線数	単心線
	テープ心線(250 μm) ; 2 心 ~ 12 心 (200 μm) ; 2 心 ~ 16 心
光ファイバクラッド径	125 μm
光ファイバ被覆外径	単心線 ; 0.20 ~ 3.0 mm
	テープ心線 ; 0.20 ~ 0.40 mm × 0.25 mm ピッチ ; 0.20 ~ 0.40 mm × 0.20 mm ピッチ
光ファイバ切断長	単心線任意切断 ; 3mm ~ (単心ファイバアダプタ使用、目盛は 5 mm ~) ただし 3 ~ 10mm は被覆外径 0.25mm 以下に限る。
	テープ心線 ; 10 mm (光ファイバホルダ使用)
切断可能心数	65,000 心(切断刃 1 箇所あたり約 2,500 心) ※0.2 mm ピッチ光ファイバの場合、寿命が低下する 可能性があります。
寸法	88W × 93D × 54H mm(収納時)
質量	320 g
使用環境	使用温度 ; -10°C ~ +50°C 保存温度 ; -40°C ~ +60°C 使用湿度 ; 0% ~ 95%

5. 使用方法

5.1. カバーのロック解除

クランプアームのカバーが閉じているときはカバー角度調整スイッチを回して、全開(65°)または中間開き(45°)に切り替えてください。

- ① カバーを押し下げてください。
- ② スイッチを回して任意の位置に合わせてください。
 - 収納ケース収容時にはカバーを閉じロックしてください。
 - 収納ケース収容時、刃ユニットは押し込まないでください。



⚠ 注意

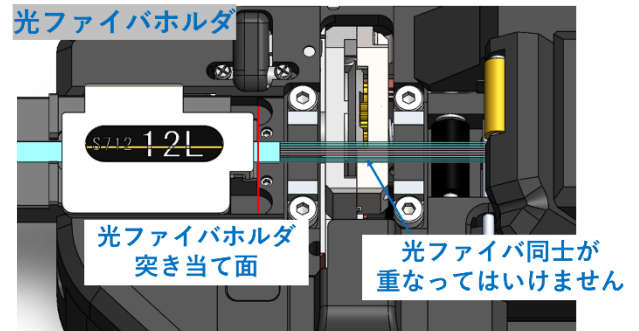
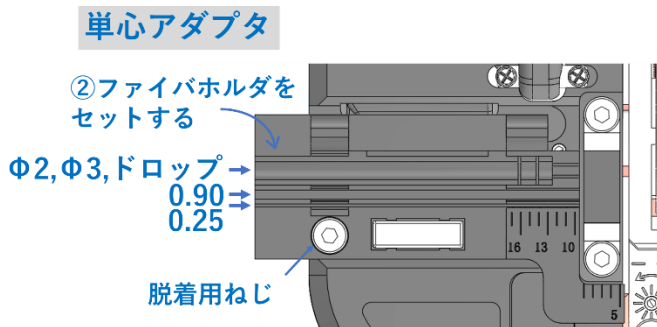
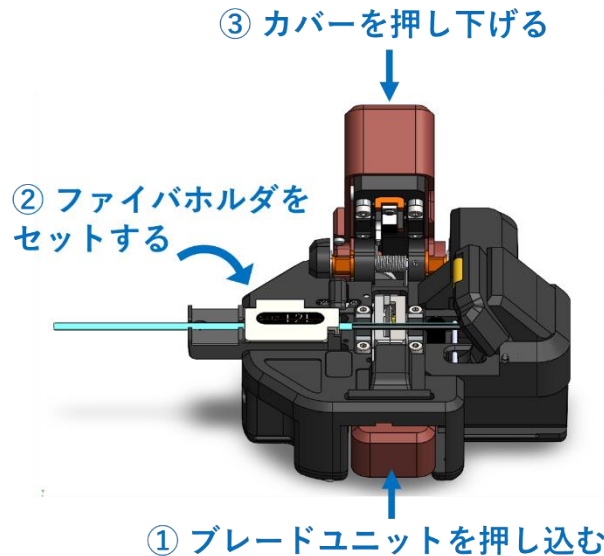
開いている屑回収蓋を押さないでください。破損し正常に切断できなくなる可能性があります。

⚠ お願い

収納ケースに収容するときは、刃ユニットは押し込まないでください。屑箱蓋が開いた状態になり輸送などの振動でファイバ屑が飛び出す可能性があります。スイッチを途中で止めると、カバーが突然開くことがあります。

5.2. ファイバの切断

- ① ブレードユニットをカチッと音が鳴るまで押し込んでください。
- ② 前処理(被覆除去及び清掃)した光ファイバを切断刃を横断するようにセットしてください。
この際、光ファイバの先端が屑箱へ入る長さで準備してください。
単心アダプタ使用の場合、光ファイバを被覆径に合った溝にセットします。
テープ心線を切断する際には、ファイバホルダ(別売り)を使用します。
- ③ ブレードユニットが動くまでカバーを押し下げます。



⚠ 注意

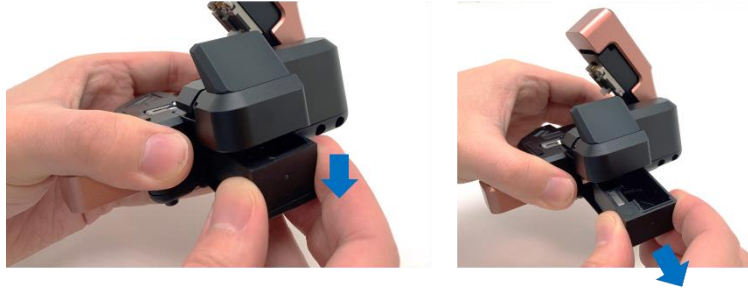
光ファイバは適切な長さでセットしてください。
短い時は、ピンチローラーに届かずファイバ屑を回収できません。
長い時は、光ファイバ先端が屑箱に衝突してファイバがたわみ、正しく切断できません。
テープ心線を切断する際には、光ファイバ同士が重ならないようにしてください。
重なったまま作業すると正しく切断できない可能性があります。

5.3. ファイバ屑の後処理

- ① 屑箱の淵を持ち、下に引きます。
- ② 屑箱を引き出し、中のファイバ屑を適切に廃棄してください。

① 屑箱の淵を下に引く

② 屑箱を引き出す



⚠ 注意

屑箱を引き出す際、ファイバが弾けて飛び出す可能性があります。目に入らないようご注意ください。

⚠ お願い

屑箱に入りきらない光ファイバ屑がこぼれる可能性がありますので、光ファイバ処理用のゴミ箱または袋の上で行ってください。

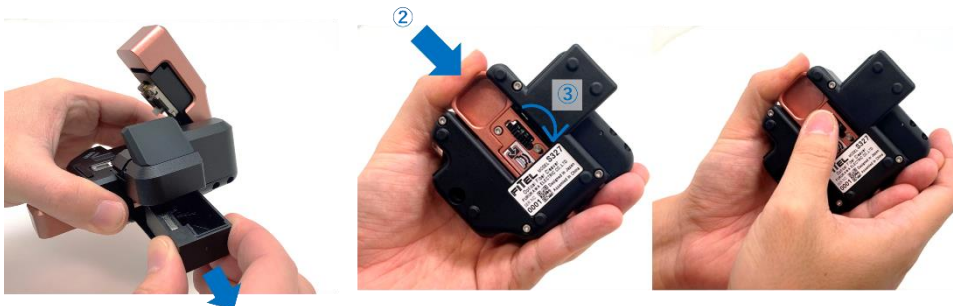
5.4. 切断刃の回転

- ① 屑箱を外してください。(外し方は 5.3 参照)
- ② ブレードユニットを一番奥まで押し込んでください。これによって刃回転ダイヤルのロックが解除されます。
- ③ 刃回転ダイヤルを 1 メモリ回します。

① 屑箱を外す

② ブレードユニットを一番奥まで押し込む。

③ 刃回転ダイヤルを 1メモリ回す。



⚠ 注意

切断刃を指で触らないでください。怪我の恐れがあります。

⚠ お願い

②③の作業中、屑回収蓋には触れないでください。

作業時に S327 光ファイバカッタを傾けすぎないでください。光ファイバ屑がこぼれ落ちる可能性があります。

刃回転ダイヤルは 1 方向のみ回転します。回しすぎてしまった場合には、1 周回してください。無理に逆回転させますと、壊れる可能性があります。

6. 日常のメンテナンス

切断品質が低下した際には、エタノールを少量染み込ませた綿棒で切断刃の上部と上下のクランプゴムを清掃してください。

切断刃はお客様自身で交換することができます。
オプション品の「切断刃(組)」(S327X-24)をご購入の上、交換してください。

クランプゴムなど、切断刃以外の部品が損耗している場合は、切断刃の交換のみでは初期性能に戻らない場合があります。

光ファイバ層が十分に回収できない場合には、ピンチローラーの交換が必要です。

クランプゴムやピンチローラー交換のご相談はテクニカルサービスセンターまでご連絡ください。

7. 廃棄処理

S327 光ファイバカッタには有害物質やリサイクル可能な材料を含んでおりません。

地域で適用されている廃棄規制に従って、廃棄してください。

8. 連絡先

修理・メンテナンスは

〒290-8555 千葉県 市原市 八幡海岸通 6 番地
古河電気工業株式会社 ファイバーケーブル事業部門
テクニカルサービスセンター

TEL: 0436-55-8175 FAX: 0436-55-8177

E-mail: fec.askfitel@furukawaelectric.com